

「生駒縦走歩道を歩く ～信貴山から高安山～」

《コース》 王寺駅北口バス停10:25発(奈良交通バス)～信貴大橋バス停～信貴山朝護孫子寺本堂～信貴山城址(昼食)～松永屋敷跡～倉庫址礎石群～高安山山頂～高安山駅(解散)

⇒ ケーブルで信貴山口駅 → 近鉄で河内山本駅(または) ⇒ 近鉄バスで信貴山門バス停 → 奈良交通バスで王寺駅

担当：29期 北川様、29期 宮田様



JR王寺駅北口で点呼



信貴大橋バス停へ到着



遷都1300年祭で信貴山は、平城京を守る四神のうち、西方を守る白虎に位置づけられました。

信貴山朝護孫子寺【西方守護神白虎】



信貴山朝護孫子寺本堂へ向う



信貴山朝護孫子寺本堂へ向う



世界一大福寅



下界より本堂



本堂へ向う



千手院



護摩の毘沙門大王



本堂へ向う



本堂へ向う



本堂へ向う



本堂へ向う



石の上を歩くことで四国八十八ヶ所霊場を巡拝したのと同じ功德が得られる



本堂へ向う



本堂へ向う



経蔵堂



信貴山朝護孫子寺本堂



信貴山朝護孫子寺本堂



本 堂



本 堂



本堂より大寅



本堂舞台よりの眺め(大地蔵尊と三重の塔)



本堂舞台よりの眺め



本堂舞台よりの眺め



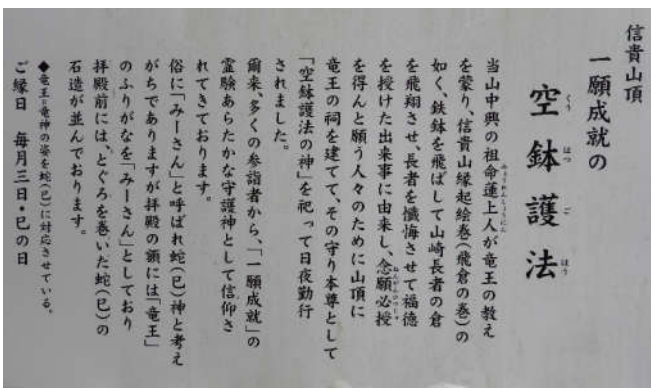
本堂舞台よりの眺め



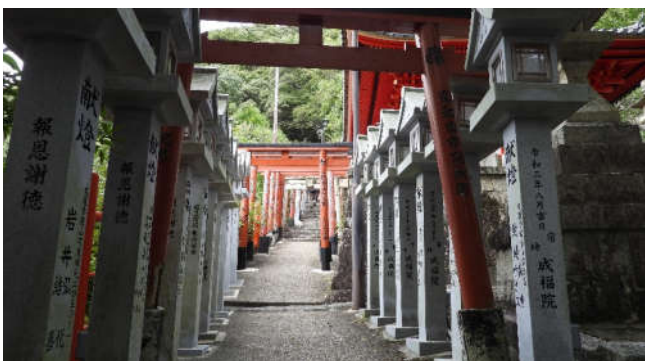
ここにも寅



ここにも寅



信貴山城址へ向う



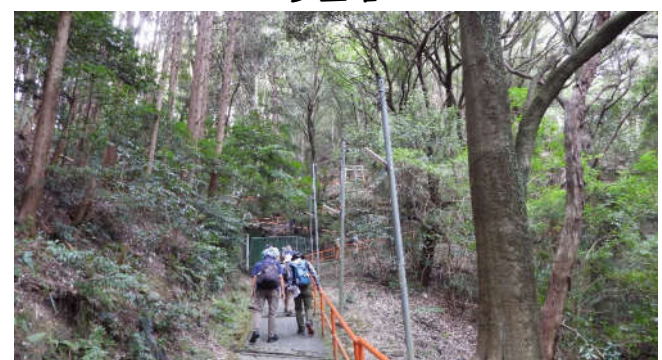
信貴山城址へ向う



多宝塔



信貴山城址へ向う



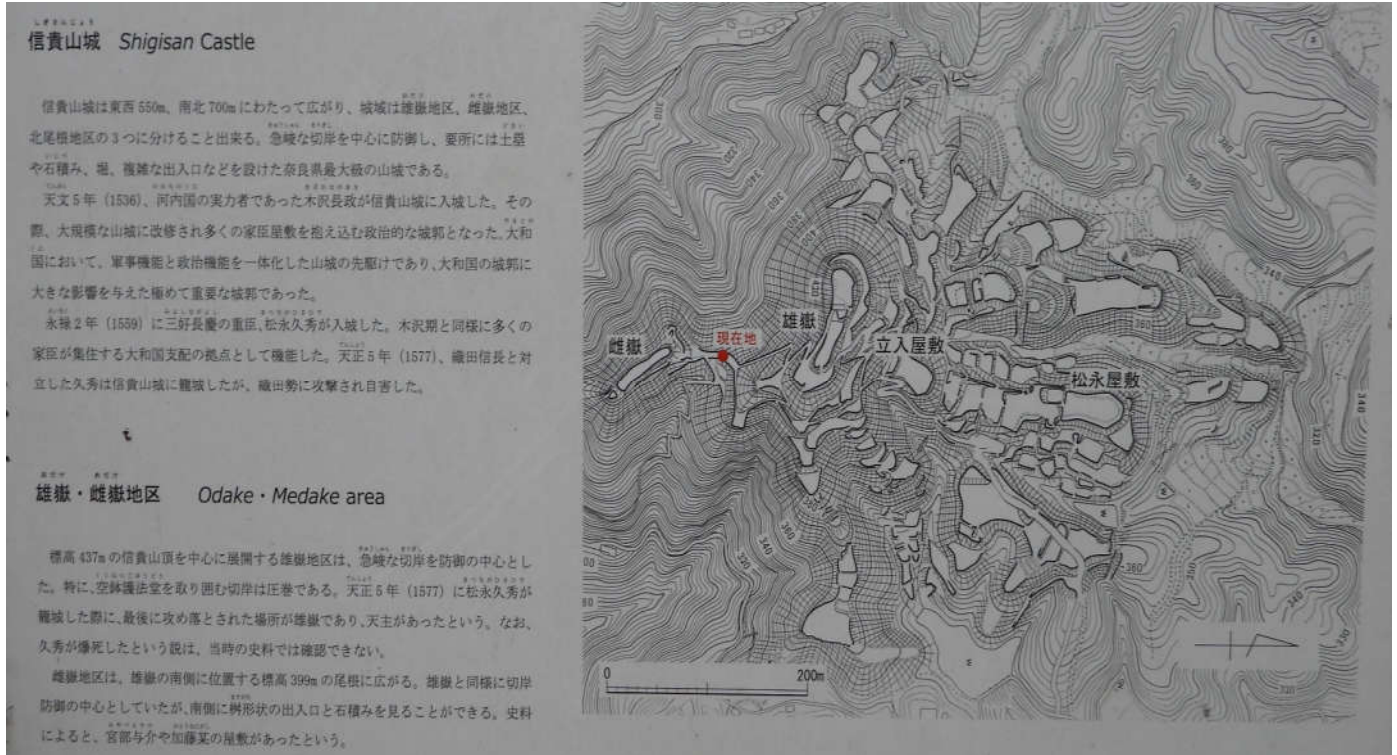
信貴山城址へ向う



信貴山城址へ向う



信貴山城址へ向う



休憩



二丁石



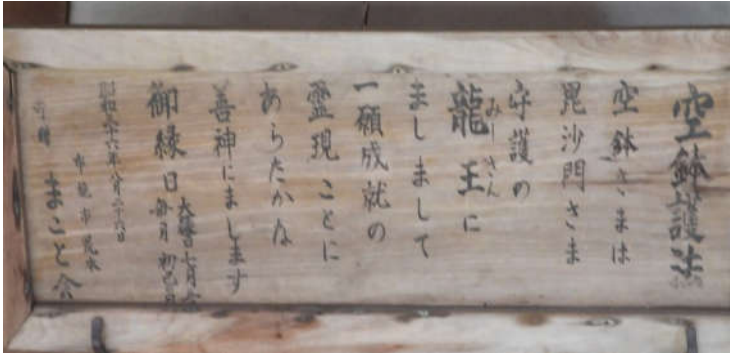
福德地藏尊



福德地藏尊



空鉢護法堂(くはつごほうどう) 毘沙門天王のご眷属、八大龍王の上首・難陀竜王(なんだりゅうおう)を祀っており、一願成就のご利益を得られます。



法道(ほうどう)は、インドの仙人。鉄の宝鉢を持っていたことから、空鉢(くはつ-)、空鉢仙人(からはちせんじん)とも呼ばれる。



昼食

今でも土塁、堀、城門跡等が残り、城の輪郭をうかがうことができる城跡。規模は東西550m、南北700mもあり、奈良県で最大規模の山城、室町時代にはある程度の山城が築かれており、その後も戦国期にかけて河内と大和を結ぶ要衝として布陣場所に利用されている。信貴山(標高433m)



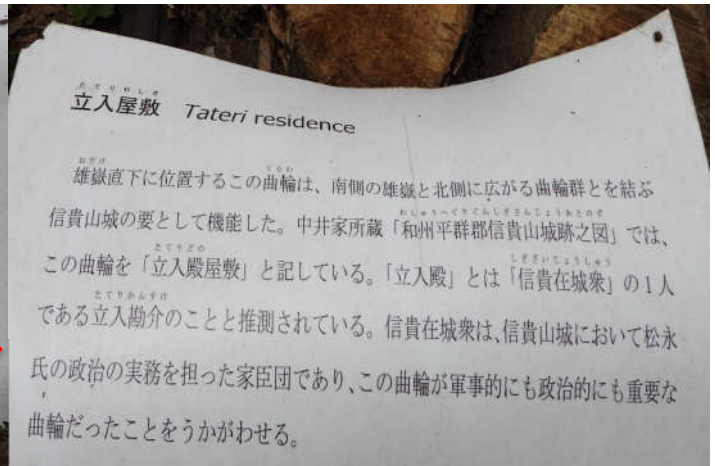
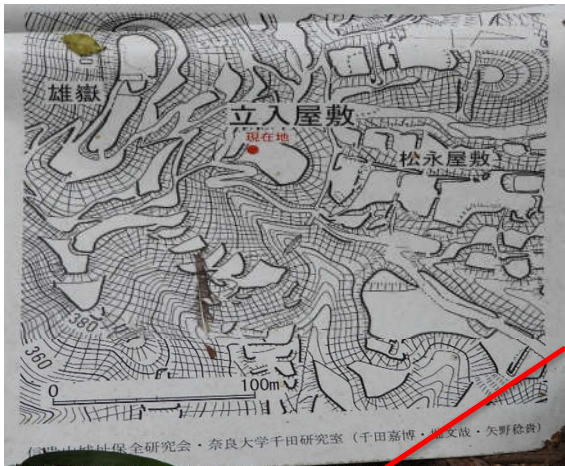
サークル長のお話



松永屋敷跡へ向う



松永屋敷跡へ向う



立入屋敷 (タテリヤシキ)



松永屋敷跡へ向う



松永屋敷跡



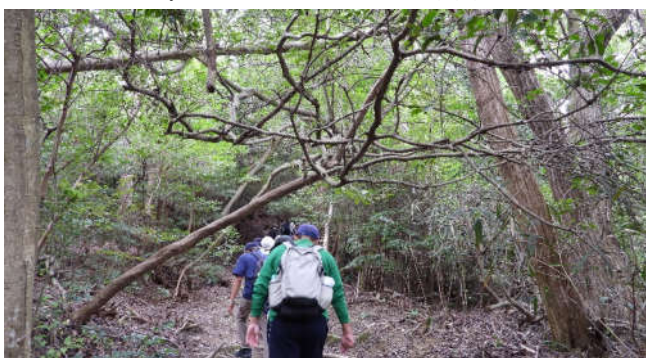
松永屋敷跡



砦から出られない人。。。



途中の案内図



倉庫址礎石群へ向う



高安城倉庫跡1号埋め戻されていて地表からは分かりません。



高安城2号倉庫跡



高安城倉庫案内板



高安城3号倉庫跡



高安城5号6倉庫跡



高安城3号倉庫跡の礎石跡



高安山へ向う



高安山三角点へ



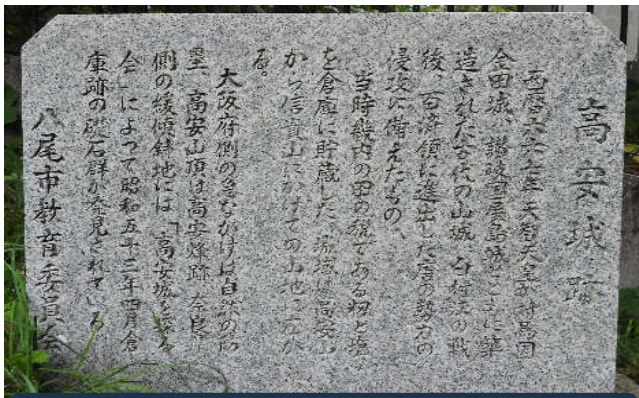
高安山 二等三角点 487.4m 基準点名:峰山



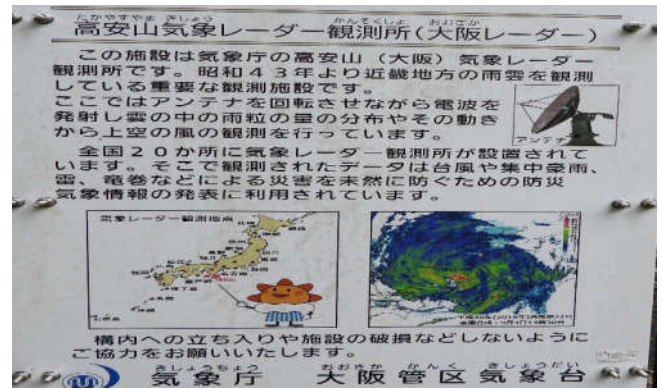
高安山踏破



高安山駅へ向う



気象レーダー観測所横に高安城跡の碑



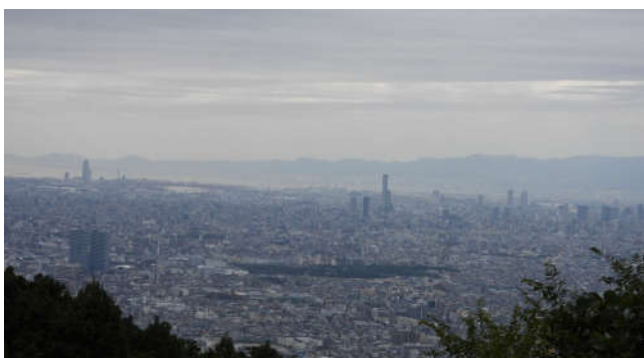
美味しそうな毒キノコ



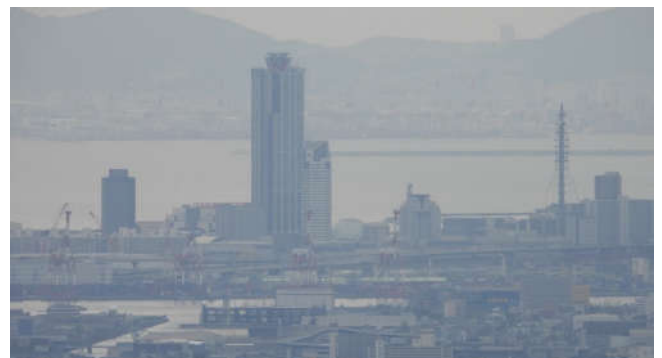
高安山駅へ向う



高安山駅へ向う



大阪方面(ハルカス)



クコの花



高安山駅



高安山駅で解散

(ケーブルで信貴山口駅組とバスで信貴山門バス停組に別れる)



バス停に野ブドウ



ケーブルカー跡を下り近鉄信貴山下駅へ



担当者様のおかげで
全員無事下山でき
有難う御座いました。